

第4部 くだものの部

(1) りんご(秋映) 《審査日:令和7年10月17日》

①審査所見

長野県内で民間育成された「秋映」は、高密植栽培での適応性が高く、食味もよいことから生産拡大が進み、りんご三兄弟®の一角として、りんごの基幹品種となっています。

コンクールは県内の産地育成・生産振興と栽培技術及び品質の向上を図ることを目的に、平成15年から実施しております。本年は全県で「秋映」を対象とした初めての開催でした。

審査は基準に基づき色沢、玉揃い、形状、軽欠点の有無を評価したほか、糖度を測定するなど食味にも配慮し、厳正かつ公正に行いました。

本年のりんごは、春先から高温傾向が続き、梅雨入り・梅雨明けが早くなり、6～9月は高温干ばつに見舞われました。そのような気象条件の中、早期からの日焼け果の発生、ハダニ類、ヤガ類、ヨトウムシ類などの発生が多い年でした。一方で、昨年に続き本県に影響する台風は少なく、果実の落果や果面の擦れ傷等の被害は少ない年でした。

この様に気象の影響を受けた年でしたが、今回の出品物は、いずれも日頃の丹精込めた管理が伺え、生産者の栽培技術を競うコンクールにふさわしい果実でありました。また、樹勢が落ち着き、りんごらしい形となっていました。

上位入賞品は、糖度も高く、特に着色は素晴らしい仕上がりであり、葉摘みや玉回などの管理も行き届いていました。果形や玉揃いも良好で、軽欠点も少なく、選果技術の高さも伺えました。

全体としては、栽培面積の増加に伴い、栽培技術は着実に向上していると感じました。入賞を逃した出品財の品質も高く、その差は果形不良やさび、着色むらなど極軽微な欠点によるものでした。

出品者の皆様には、県振興品種の栽培に積極的に取り組まれ、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品いただいたことに感謝申し上げます。また、入賞されました皆様にお祝いを申し上げますとともに、今後とも先導的に各地域の生産振興にご尽力いただきますことをお願い申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

秋映

区分	氏名	市町村
長野県知事賞	ヤマト ケイタ 山戸 敬太	山ノ内町
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	サクライ マサシ 櫻井 貞史	山ノ内町
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	ヤナギサワアツシ 柳澤 淳	立科町
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	コミヤマ マサミネ 小宮山 正峰	立科町
一般財団法人長野県果樹研究会長賞	カブシキガイシャ コッコウエン 株式会社 国光園	大町市
一般財団法人長野県果樹研究会長賞(わかば賞)	スズキ シュンスケ 鈴木 駿介	山ノ内町